

2023 年度  
全日本学生自動車運転競技選手権大会



競技企画書

主催

全日本学生自動車連盟

## はじめに

---

私ども全日本学生自動車連盟は、1952年（昭和27年）に学生モータースポーツの中心的役割を担い、同時に自動車競技を通じて全国の大学自動車部相互の交流、自動車文化の発展を図ることを目的として創立されました。

以来、周囲の方々の絶大なるご支援に後押しされ、ジムカーナ、ダートトライアルなど各種モータースポーツの競技会を開催してまいりました。また、その一方で日本交通遺児育英会キャンペーン、あしなが街頭募金などの社会奉仕活動、環境保全運動にも積極的に参加してまいりました。

各自動車部では、自動車運転免許を取得する資格を得たばかりの学生たちが、交通法規の遵守・啓蒙、そして運転・整備技術の向上を志し、日々の活動を行っております。

このような自動車部活動の成果を発揮する場として、また安全運転の啓蒙、学生自動車競技の更なる発展と、モータースポーツ人口増加の契機となるよう、私どもは『全日本学生自動車運転競技選手権大会』を企画いたしました。本大会は、モータースポーツの世界を志す学生が、互いの技術を競い合い、更なる向上を目指す場としての、大きな価値と意義を有していると確信しております。

毎年1回、全国の大学自動車部員が熱戦を繰り広げるこの大会におきまして、貴団体のご支援をいただけましたら光栄です。

私ども全日本学生自動車連盟一同、大会を成功させるべく、全力を尽くす所存でございますので、何卒ご高配を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

全日本学生自動車連盟  
常任委員一同

## 実施概要

---

1. 競技会名称 : 2023 年度全日本学生自動車運転競技選手権大会
2. 主催団体 : 全日本学生自動車連盟  
〒135-0004 東京都江東区森下 1-15-7  
TEL/FAX : 03-3634-9197
3. 競技種目 : 自動車運転競技 (フィギュア)
4. 開催日 : 2023 年 11 月 12 日(日)
5. 会場 : 鈴鹿サーキット 西パドック  
三重県鈴鹿市稲生町 7992
6. 競技内容 : 規制線に囲まれた枠、狭路などで構成されたコースを 1 台ずつ走行し  
運転技術の正確さ、スムーズさとタイムを競う。
7. 競技車両 : 乗用自動車の部  
(ホイールベース 2.6 メートル以下で排気量 1,600 cc 未満の乗用自動車)  
: 貨物自動車の部  
(最大積載量 2 トン以下のキャブオーバータイプの貨物自動車)
8. 参加資格 : 全日本学生自動車連盟に加盟する大学自動車部の現役自動車部員

# 大会役員一覧

## 組織委員会

|       |        |                         |
|-------|--------|-------------------------|
| 大会会長  | 中村 慎助  | (全日本学生自動車連盟 会長)         |
| 大会副会長 | 阿部 正浩  | (同 副会長 兼 関東支部長)         |
|       | 後藤 泰之  | (同 副会長 兼 中部支部長)         |
|       | 児島 幸治  | (同 副会長 兼 関西支部長)         |
|       | 古谷 章子  | (同 副会長 兼 中四国支部長)        |
|       | 上原 吉就  | (同 副会長 兼 九州支部長)         |
| 組織委員長 | 磯野 計一  | (同 総務担当)                |
| 組織委員  | 後藤 正太郎 | (同 常任委員長 兼 関東支部常任委員長)   |
|       | 伊豆 賢人  | (同 常任副委員長 兼 中部支部常任委員長)  |
|       | 島崎 輝   | (同 常任副委員長 兼 関西支部常任委員長)  |
|       | 山田 順平  | (同 常任副委員長 兼 中四国支部常任委員長) |
|       | 岡田 敬生  | (同 常任副委員長 兼 九州支部常任委員長)  |
|       | 柴田 千代治 | (同 競技担当理事)              |
|       | 杉山 洋一  | (同 競技担当理事)              |
|       | 木村 尚史  | (同 競技担当理事)              |

## 競技会役員

|       |         |                      |
|-------|---------|----------------------|
| 審査委員長 | 多賀 弘明   | (全日本学生自動車連盟 名誉顧問)    |
| 審査委員  | 川島 豊臣   | (同 顧問)               |
|       | 箱谷 哲治   | (同 理事)               |
| 競技長   | 島崎 輝    | (同 常任委員 兼 関西支部常任委員長) |
| 事務局長  | 佐々木 灯   | (同 関東支部常任委員)         |
| 事務局   | 各支部常任委員 |                      |

## 本大会開催の趣旨

---

研ぎ澄まされた正確な運転技術と卓越した車両感覚を武器に、車体と一体となり数ミリの世界を競い合うことにより、より高い次元での運転技術を習得することを目的とする。

当連盟は全日本の加盟校を対象とした大会としてジムカーナ、ダートトライアルおよび本競技を、年に1回ずつ開催しておりますが、本競技で習得された技術や厳しい練習によって培われた体力は、ジムカーナ・ダートトライアル等のスピード競技はもちろん、一般公道でのドライビングにまで応用することが出来ます。

正確な運転技術を身に付けることにより、小さな車両異常にも早期に気づくことを可能にし、また車両の於かれた環境に非常に神経を要する競技であるという特性上、車両周辺に対する意識の度合いが非常に高いため安全確認を怠ることを許さず、結果として安全運転に繋がるといえます。

このように当連盟を代表する伝統あるこの競技は、協議開始以来 60 年間にわたり今の若い世代にも脈々と受け継がれ、常にドライバーとしての責任とマナーを喚起し続けております。

## 将来の展望

---

現在、当連盟は以下のような活動を重点的に行っております。

○ 参加者の増加

当連盟の加盟校以外にも、自動車部が存在する学校は多数存在します。これらの学校の新規加盟を受け入れ易くし、大会への参加者の増加を図ります。

○ 社会人との交流

社会人選手との接点を多く設けることにより、卒業後の競技継続を後押ししていくほか、講師を依頼することにより、競技技術の向上を図ります。

また、私ども運営スタッフも、社会人の大会に積極的に足を運ぶことにより、スムーズかつ安全な大会運営を目指しております。

○ 各種メディアへの取材依頼

学生競技の認知度向上のため、出版・テレビなど、様々なメディアに対し、積極的な取材依頼を行っています。

このような活動を通じて、モータースポーツの入り口にあたる学生競技、ひいてはモータースポーツ界全体の活性化に向けて取り組んでおります。

○ 環境への取り組み

エコドライブコンテストの開催、バイオエタノール燃料の導入、加盟大学内での学内エコドライブ講習会、当連盟主催のエコドライブ講習会等の活動を積極的に行うことにより、環境に配慮した運転方法の普及に努めております。



**全日本学生自動車連盟**

<https://www.ajsaa-alljapan.org/>